

# 隣保館だより

編集 下榎隣保館  
〒689-4526 日野町下榎157番地1  
電話：72-1191 (FAX 兼)  
E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp

## 《根雨小学校》

- ・ひとりぼっちはさみしいね  
「いっしょにあそぼ」って いてみよう 1年 えんどう なおや
- ・こえかけて ともだちいっぱい つくりたいな。 2年 まつもと えいた
- ・なやみはね かかえこまずに うち明けよう 5年 山本 萌衣
- ・友達に やさしくしたら いい気持ち 5年 石田 麻央
- ・だいじょうぶ まわりみれば みんないる 5年 瀬田 健伸
- ・おもいやりの 種を育てて 笑顔さく 6年 佐藤 安美
- ・気付こうよ あの子からの SOS 6年 高橋 和志
- ・大丈夫? その一言が 救いの手 6年 池本 優

## 《黒坂小学校》

- ・やさしいね えがおでなかよし ぼっかぼか 1年 いけひら ほだか
- ・やめようよ わる口いじめ いやなこと 2年 濱岡 ささら
- ・あいさつで あさからたのしく がんばろう 3年 長谷部 夏帆
- ・たすけてくれて ありがとう 私の心に 虹がでた 5年 加藤 莉緒奈
- ・一人じゃない あなたを見ている 仲間がいるよ 6年 頭本 花蓮

## 《日野中学校》

- ・いやなこと かかえこまずに 話してよ 1年 住友 美雨
- ・おもいやり 相手も自分も いい気持ち 1年 山根 浩稀
- ・きみのこえ だれかのたすけに なるはずだ 2年 奥田 世来
- ・なにげない コトバで人を 傷つける 3年 青戸 美咲
- ・「元気かや？」 言葉でつなげる 地域の和 3年 松田 康誠
- ・助け合う その温もりが 盾になる 3年 水谷 梨湖
- ・かかわりたい 見て見ぬふりの 自分から 3年 山縣 さやか

## 《日野高等学校》

- ・許せない といいながら いじめを見ると スルーする 1年 奥田 駿斗
- ・SNS のせる情報 考えよう 1年 高野 岳
- ・一人じゃない あなたを助ける 友がいる 2年 山根 孝介
- ・気にするな その感性が あなたの個性 3年 瀬尾 千夏

## 《一般》

- ・勇気出し こぎ出せあなたの 助け舟 日野町高尾 亀崎 理映

## --- 研修会報告 ---

### 西部隣協と西児連合同研修会に参加して

下榎隣保館長 中田 康介

6月22日、南部町まんてんホールで研修会が開かれました。講演では、「地区進出学習会で育みたいもの」と題し、西伯小学校教頭の福原潤一さんが講演を行いました。

「学習会」は福原さんが中学生の時に始まり、その時かかわってくれた先生の背中をみて教育者の道を志しました。常に自分の背中が子どもたちからどう見えているかを考え、部落に生まれたことをマイナスに考えない前向きな姿を見せています。

福原さんは、「人権教育で育みたいもの」として、「道筋を立てて考え理論的に物事をとらえていく力を付け

ることで、児童の能力を引き出す教育を実践したい」と話します。また、「一面的に物事を見るのではなく、裏に回って物事を多面的にみて評価することも大切」と参加者に語りかけました。

最後に、福原さんはレイチェル・カーソンのエッセイ「センス・オブ・ワンダー」を紹介。「自然観察を通して、子どもや自分の学びの機会を与えてください。そして、子どもと一緒に成長し、人権感覚を磨くこと。隣保館職員・児童館職員として何ができるでしょうか?」と問われ、考えさせられる講演会となりました。

部落解放月間(7月10日～8月9日)に合わせて、町内の小学校・中学校・高校の児童・生徒と町民の皆さんから募集した「平成30年度部落解放・人権尊重標語」の選考会を、6月29日に開きました。選考委員による厳選な選考の結果、次の25点を入選作品に決定しました。なお、入選者には賞状と記念品が贈られます。入選作品は、短冊にして町内の施設や事業所に掲示するとともに、平成31年度ごみ収集カレンダーに掲載し、啓発活動に活用します。

## 平成30年度「部落解放・人権尊重標語」入選作品決定!

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

# 獣害対策

お役立ち情報も。そこそこ教えて、木下チーフ!



vol. 4

## 犯人は誰だ!?

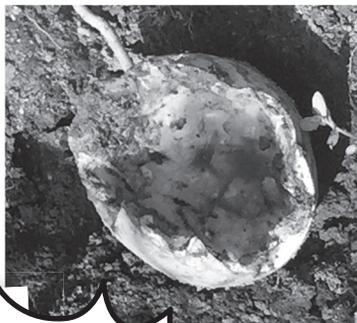
日野町鳥獣被害対策協議会 実施隊チーフ  
木下卓也【問合せ】電話 72-1399

きます。では、次の写真。こちらはスイカがきれいに食べられてしまっています。一見すると犯人はカラスでは?と思うかもしれませんが

まずこの写真を見ていただきます。こちら



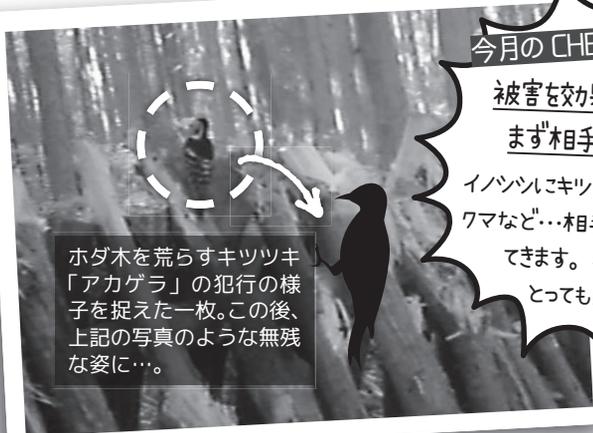
シイタケのホダ木が削られ、見るも無残な姿にされています。犯人はイノシシ?サル?それとも、シカ?クマ? 真犯人は:キツツキの一種、アカゲラでした。という事は、防鳥ネットやテグスで対策をすれば、被害を防ぐことがで



せんが、これはイノシシの仕業です。この場合、電気柵やワイヤーメッシュ柵をすることで、被害を防ぐことができます。被害対策において、犯人を見極めることは非常に重要です。犯人を間違えてしまうと、頑張った対策したつもりが、ただの

### 今月のCHECKポイント!

被害を効果的に防ぐには、まず「相手」を知ること。イノシシ、キツツキ、ほかにクマやサルなど...相手によって対策は違ってきます。犯人の見極めがとっても重要なんです。



ホダ木を荒らすキツツキ「アカゲラ」の犯行の様子を捉えた一枚。この後、上記の写真のような無残な姿に...

くたびれもうけになっ てしまうことがあります。特に、犯人が鳥なのか四本足の動物なのかという見極めは非常に重要です。もし、「今まで経験したことのない被害が出た」「何かわからないものが悪さをしている」といった場合、犯人の見極めをしますので、当協議会にお気軽にご連絡ください。

KEEP OUT

~こんにちは、消費生活相談員です~

知って安心!消費生活のはなし



## 知っていますか?スマホ購入時のこんなこと

スマートフォンの購入など、電気通信サービスの契約が成立したとき、タブレットなどで契約内容の説明を受けた経験はありませんか?

電気通信事業者には、契約時に契約内容を明らかにする書面を作成し、交付することが義務付けられています。タブレットでの説明の後、契約書の交付は電子メールかウェブサイトでの確認(電子交付)をしてほしいと業者から言われることがあります。自分から「電子交付は希望しない」「紙の契約書面がほしい」と言えば、紙での交付となります。もし、希望しても交付してもらえないようなときは、消費生活相談窓口にお知らせください。



※困ったなと思ったら、あきらめずに日野町消費生活相談窓口へ  
(解決困難事案は法律相談会への紹介も行います)

- ▶消費生活相談窓口直通ダイヤル(電話 72 - 0336) ※役場産業振興課内
- ▶土日は、鳥取県立消費生活センターへ(電話 0859-34-2648)